

令和4年度 小規模多機能型居宅介護「いろりの郷」
サービス評価

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・御家族・介護者の不安など受け止めるように努め、その時に良い助言が出来なくても、職員間で話し合い、対応していく。・ミーティング帳を確認し御利用者の情報共有に努める。・急な変更があるときには職員間で確認しあい、ミーティング帳の大切な事項は線を引くなどの工夫をする。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？				
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が計画書の目標が確認できるよう、定例会やミーティングの機会に目標の共有を図る。 ・全員の計画書が確認できるファイルを作成し職員間で目標の共有をする。 ・茶話会などの機会などを利用し一人一人の「～したい」をひきだし、記録に残す。 ・一人一人の「～したい」を担当職員が中心となり実現し記録に残していく。
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）	
---------------------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らし方シートを担当職員が中心となり記入し、全員で情報共有できるようにする。 ・日々の関わりや対応で気づいたことを記録に残し、その都度共有する。
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組めましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

- ・ひとりひとりの利用者の民生児童委員や愛の輪協力員、職員全員がわかる用紙の作成を検討する。
- ・日々の会話の中で地域との関わりなどの情報があれば記録に残す。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源についての勉強会を実施する。 ・ひとりひとりに使える地域資源がないか担当職員が中心となり検討してみる。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議には計画作成者だけでなく、担当職員も参加するようにしていく。 ・参加できる活動やイベントにご利用者と一緒に参加していく。 ・地域の方も来訪しやすいような環境作りに努める。
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）	
---------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・引き続き、運営推進会議で出た意見を職員全員で共有していく。 ・小規模多機能型居宅介護事業所のあり方について再度研修を行い、どんな取組みができるか話し合う。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？				
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットは小さいことでも出すようにし、再発防止に努める。・オンライン研修などを活用し、多くの職員が外部研修に参加できるようにする。・外部研修の内容を伝達する場を設ける。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③	地域連絡会に参加していますか				
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・継続して虐待防止、身体拘束、プライバシー保護などの研修を行い、職員全員で理解を深めていく。 ・日頃から不適切ケアを行っていないか、意識しながらケアを行っていく。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	0人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・御家族・介護者の不安など受け止めるように努め、その時に良い助言が出来なくても、職員間で話し合い、対応していく。・ミーティング帳を確認し御利用者の情報共有に努める。・急な変更があるときには職員間で確認しあい、ミーティング帳の大切な事項は線を引くなどの工夫をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・朝と昼のミーティングで情報の共有が出来ている。参加できない人にも書面で残すようにしている。・御家族の相談に随時のり不安を受け止めるように努めた。・急な変更時にうまく伝わらない時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	1	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	8	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・朝・昼のミーティングと定例会で日々の情報共有ができた。・前日のミーティングの内容を確認してから支援に関わるようにしている。・職員間のコミュニケーションが出来ていると思う。・御家族からの言葉は、みんなで共有するようにミーティングなどで伝えるようにした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・午後からおこったことを口頭では伝えたが、記載を忘れることがあった。・御家族と接する機会が少ない為、関係作りをするのが難しい。・ミーティングに記載してあることを時間がたつと忘れてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・引き続き、朝・昼のミーティングや定例会で日々の情報を共有していく。・午後からの内容や重要なことはペンの色を変えるなど分かりやすく工夫しミーティング帳に記載する。・送迎時などを利用し、御家族とささいなことでも話をするすることで、関係を作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日（17：30～18：40）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・全職員が計画書の目標が確認できるよう、定例会やミーティングの機会に目標の共有を図る。・全員の計画書が確認できるファイルを作成し職員間で目標の共有をする。・茶話会などの機会などを利用し一人一人の「～したい」をひきだし、記録に残す。・一人一人の「～したい」を担当職員が中心となり実現し記録に残していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・茶話会はできなかったが、日常会話などで「～したい」をひきだせた。・個人の計画が確認できるファイルができているが、全員の計画が確認できるファイルの作成が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2	8	2	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	10	1	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	8	2	0	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4	6	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・日々目標を意識して関わった。・御利用者の得意なことやしたいことを聞き、日々提供した。ゲームなどで御利用者同士の関わりや笑顔がみられるなど楽しく過ごしていただけた。・日々の会話から出た話を記録し、御利用者の「～したい」を実現していくことが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・意向を言われない方の「～したい」の実現ができていない。・計画書を回覧し、すべての職員に確認してもらおうようにしたが、十分に理解できない部分がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・話や意向をゆっくり聞く時間を定期的にとる。・全職員が計画書の目標が確認できるように、ミーティング時に確認し共有する。・評価月に興味関心シートを使用し、したいことを引き出して行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

3. 日常生活の支援

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方シートを担当職員が中心となり記入し、全員で情報共有できるようにする。・日々の関わりや対応で気づいたことを記録に残し、その都度共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方が10個以上把握できない利用者があった。・関わりや気付いたことを職員で共有することができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6	5	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	4	1	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	2	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・少しの変化もミーティングに出して、みんなで共有できている。・日々の様子や変化を職員間で話し合いができ、支援につなげることが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・声にならない声を言語化することが難しい。・以前の暮らし方を10個以上把握できていない方がいる。・	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方シートを担当職員が中心となり記入し、全員で情報共有できるようにする。・継続して、日々の生活で気づいたことをミーティングで話し合い、記録に残していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">ひとりひとりの利用者の民生児童委員や愛の輪協力員、職員全員がわかる用紙の作成を検討する。日々の会話の中で地域との関わりなどの情報があれば記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">職員全員が民生児童委員や愛の輪協力を把握できていない。地域の人への訪問があった場合などは記録に残すようにし情報の共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	2	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	7	1	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	10	0	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	5	3	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">いきいきサロン参加などこれまでしておられた生活が継続できるように、声かけなど支援をした。地域からの支援が途切れないように、民生児童委員に情報提供を行った。日々の会話の中で御本人がどのように過ごしておられるか聞くようにした。新規の御利用者を中心に民生児童委員にあいさつを行い、今後協力していただくようお願いをした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">一部の方の民生児童委員や地域資源は把握できているが、全利用者は把握できていない。地域との関わりがどのようにあるか、理解できていない人が多くある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">個人個人の地域との関わりシートを作成し分かりやすくする。送迎時や訪問時に来客があれば、関係を聞きとりミーティングで情報共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	11人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">地域資源についての勉強会を実施する。ひとりひとりに使える地域資源がないか担当職員が中心となり検討してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">地域資源についての勉強会を実施し理解が深められた。ひとりひとりに使える地域資源がないか検討が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	9	0	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	4	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	3	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">利用の追加など急な変更にも、柔軟に対応した。利用者の変化に気づき、情報共有し支援を行うことができた。その日の体調の様子によって、関わり方を柔軟に変更し対応した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域の資源を活用し支援を広げることができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">担当者が中心となり、活用できる地域資源はないか検討し全員で話し合う時間を持つ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

6. 連携・協働

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	2人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・担当者会議には計画作成者だけでなく、担当職員も参加するようにしていく。・参加できる活動やイベントにご利用者と一緒に参加していく。・地域の方も来訪しやすいような環境作りに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で活動は少なかったが地域の活動にも参加できる機会には参加した。・担当者会議には担当職員が参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	7	1	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	6	2	0	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	8	1	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	8	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・担当者会議などで、医療機関、訪問看護や福祉用具の事業所連携を行っている。・園児とは行事などを通じて交流を行った。・コロナ禍で施設内に入っただけではなかったが、サービスが終了になった御家族が事業所を訪れてくださる機会があった。・リモートを活用し会議に参加した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で地域行事やイベントの参加、交流の機会が少なかった。・会議の参加は事業所としてはできているが、個人的には会議に参加する機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・コロナの状況のみて、参加できる活動やイベントに御利用者と一緒に参加する。・会議には色々な職員が参加できるよう機会を確保する。・	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

7. 運営

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">引き続き、運営推進会議で出た意見を職員全員で共有していく。小規模多機能型居宅介護事業所のあり方について再度研修を行い、どんな取組みができるか話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">運営推進会議での意見をまとめ記録に残し職員に共有している。小規模多機能型介護事業所としてどんな取組みができるか話し合いが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	3	7	2	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	5	1	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	8	1	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	7	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">職員同士でわからないことや気づいたことが話し合える職場である。苦情があれば、苦情報告書で情報を共有し、改善に努めた。御利用者・家族の声を職員間で共有している。運営推進会議で出た意見を共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">コロナ禍で地域と協働した取組みができていない。事業所のあり方についてまで意見が言えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">小規模多機能型居宅介護事業所について再度研修を行い、どんな取組みができるか話し合う。運営推進会議に管理者・計画作成者だけでなく他の職員も参加する機会を持つ	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(17:30~18:40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットは小さいことでも出すようにし、再発防止に努める。・オンライン研修などを活用し、多くの職員が外部研修に参加できるようにする。・外部研修の内容を伝達する場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・オンライン研修で外部研修に参加できた。・ヒヤリハットや事故報告書を作成し職員に周知することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	7	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	6	2	0	12
③	地域連絡会に参加していますか	3	4	4	0	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	9	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・テーマを決めて月に1回は研修会を行い、御利用者の支援に活用している。・ヒヤリハットを共有して、再発予防に努めた。・資格取得の研修を受けた。(認知症基礎研修)・研修の機会には積極的に参加するようにした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットで出された、改善計画が実施できず、同じミスをすることがあった。・ヒヤリハットの報告が口頭では共有できたが、書類提出が遅くなるがあった。・受けた研修内容を十分に伝達できない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットは遅れることなく書類を作成し、ミーティングでも情報を共有する。・日々、職員間で声かけを行う。・受けた研修を伝達する機会を確保する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日（17：30～18：40）

9. 人権・プライバシー

メンバー 秋山、山田、小代、堀口、村岡、渡辺、信方、森田、岡、小芝、山村、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・継続して虐待防止、身体拘束、プライバシー保護などの研修を行い、職員全員で理解を深めていく。・日頃から不適切ケアを行っていないか、意識しながらケアを行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・研修を受けることで、日々の関わりを振り返ることができた。・不適切なケアについて研修を行うことで、自身のケアの見直しを行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	10	2	0	0	12
③	プライバシーが守られている	5	7	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	7	0	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・御利用者を尊重し対応できている。・継続して身体拘束・虐待防止研修会を行い、職員全員で理解を深めるようにしている。・利用者の立場になって考え、不適切なケアをしないように努めている。・研修を受けることによって不適切ケアを再確認し振り返りや予防になっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度の研修をうけたが、活用ができていない。・プライバシーを守るように努めたが、周りに聞こえてしまうような声掛けをしてしまうことがあった。・言い方が雑になってしまったなど反省することがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を利用される方があるので、実際に利用された様子を職員間で共有する。・引き続きプライバシーの保護・虐待防止・身体拘束の研修を行い、日々自分の関わりを振り返る。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともに作るために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ ・継続して花壇や畑作りや壁面制作を行い、季節を感じてもらう。 ・ピカピカデイを活用し、環境整備を行い、心地よい環境作りに努める。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> 【前回の改善計画】 ・新型コロナが収まれば、これまでしてきた地域との交流を再開し、地域の人との交流を行う。 ・いきいきサロンなどでパンフレットを配ることでいろりの郷を知ってもらおう。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報を整理し、職員全員で共有していく。 ・コロナの感染状況をみながら家族と連携をとり地域の行事への参加を促す。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・継続して運営推進会議で出た意見を職員全員で共有し、運営に生かしていく。 ・運営推進会議で地域の心配な人の事例を話し合い、事業所としてどのような関わりが出来るか検討する。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・新型コロナの感染状況をみながら、事業所の訓練に地域の人や運営推進委員さんに参加してもらえるよう声かけをする。 ・大雪や台風などの災害に対して事前に対応できないことがないか検討しておく。 ・年度当初に非常災害計画をお知らせする。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p> <p>※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p> <p>※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p> <p>※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して花壇や畑作りや壁面制作を行い、季節を感じてもらう。 ・ピカピカデイを活用し、環境整備を行い、心地よい環境作りに努める。
<p>【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【今回の改善計画】 ※後日記入</p>

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・新型コロナが収まれば、これまでしてきた地域との交流を再開し、地域の人との交流を行う。
- ・いきいきサロンなどでパンフレットを配ることでいろいろの郷を知ってもらう。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報を整理し、職員全員で共有していく。 ・コロナの感染状況をみながら家族と連携をとり地域の行事への参加を促す。
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して運営推進会議で出た意見を職員全員で共有し、運営に生かしていく。 ・運営推進会議で地域の心配な人の事例を話し合い、事業所としてどのような関わりが出来るか検討する。
<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染状況をみながら、事業所の訓練に地域の人や運営推進委員さんに参加してもらえるよう声かけをする。 ・大雪や台風などの災害に対して事前に対応できることがないか検討しておく。 ・年度当初に非常災害計画をお知らせする。
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会	代表者	大西 孝弘	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所との共生施設であり、園児との交流が図れることが大きな特徴である。 ・日々、子どもたちと触れ合うことで、元気をもらっている。 ・活動意欲を高めるために、「～したい」「～に行ってみよう」気持ちを受け入れながら、外出レクリエーションや菜園活動に力を入れている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 「いろりの郷」	管理者	石丸真奈美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	5人	1人	1人	1人	0人	0人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の内容を定期的に確認し意識して関わるようにする。 ・研修会を昼にも開催し参加できる機会を増やす。 ・継続して1日2回のミーティングを行い、利用者の情報共有に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の内容を定期的に確認しながら支援することが出来た。 ・昼に研修を開催するは難しかったが、オンライン研修などで外部研修には参加できた。 ・ミーティングの時間を1日2回行い、情報の共有を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日2回のミーティングは大切な情報共有なので今後も続けてほしい。事故防止にもつながると思う。 ・改善計画が実行できるように、定期的に再確認をするのが大切と思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の内容、改善計画を定期的に確認し、意識して業務に携わる。 ・継続して1日2回のミーティングを行い、利用者の情報共有に努める。 ・研修の参加の機会を増やし、質の向上につなげる。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して花壇や畑作りや壁面制作を行い、季節を感じてもらおう。 ・ピカピカデイを活用し、環境整備を行い、心地よい環境作りに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの壁面制作や制作を行い、季節感を感じてもらった。 ・ピカピカデイに参加できる人は少なかったが、花壇の草取りや下駄箱の掃除を一緒に行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の花植えや野菜作り、イルミネーションなど毎年綺麗にされていて、今後も継続してほしい。入りやすさにもつながると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して花壇、畑、制作活動などを行い、心地よい環境作りに取り組む。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが収まれば、これまでしてきた地域との交流を再開し、地域の人との交流を行う。 ・いきいきサロンなどでパンフレットを配ることでいろりの郷を知ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ですべては再開しなかったが、地域の祭りやちまき作りなどに参加できた。 ・いきいきサロンで、施設を知ってもらえるよう情報提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で行事がなかったが、参加できるようになれば、今まで通りに地域行事に参加してもらいたい。 ・職員の顔や地域との交流の様子を広報誌に掲載し、地域に配るか、公民館に張り出すなどしてもらい、施設を知ってもらうようにしてみようか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌を制作し配布するなど、地域に施設を知ってもらう取り組みを行う。 ・新型コロナの感染状況をみながら地域行事に参加し、地域の人との交流を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報を整理し、職員全員で共有していく。 ・新型コロナの感染状況をみながら家族と連携をとり地域の行事へ 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報整理はしたが、職員全員で共有ができなかった。 ・コロナ禍で出向いての地域行事の参加は難しかったがいきいきサロ 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方に直接関わっていたく民生児童委員や愛の輪協力員を知っておくのは大切だと思うので、職員全員で共有してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報を整理し職員全員で共有する。 ・新型コロナの感染状況をみながら家族と連携をとり地域の行事への参加を促す。

	の参加を促す。	ンに参加できる人には参加の声かけを行い参加できた。		
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して運営推進会議で出た意見を職員全員で共有し、運営に生かしていく。 ・運営推進会議で地域の心配な人の事例を話し合い、事業所としてどのような関わりが出来るか検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見を職員全員で共有し、話し合いを行い運営に生かしていった。 ・地域の心配な人についての話し合いは行ったが、事業所としてどのような関わりができるかの検討ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見は改善されていると思うので良いと思う。 ・いろいろの新聞で活動や様子がよくわかっていい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して運営推進会議で出た意見を職員全員で共有し、運営に生かしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染状況をみながら、事業所の訓練に地域の人や運営推進委員の方に参加してもらえよう声かけをする。 ・大雪や台風などの災害に対して事前に対応できないことがないか検討しておく。 ・年度当初に非常災害計画をお知らせする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者の避難訓練には地域の人にも参加していただくことができたが運営推進委員の方には声かけが出来なかった。 ・避難訓練を月に1回実施し、非常災害計画の研修会も実施した。新型コロナの発生時対応も事前に話し合いを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練に声をかけてもらえば、都合がつけば参加する。 ・毎年一度は大雪が降るので、除雪車の購入や近くの業者や個人に除雪を頼むなどの対策を検討する必要がある。 ・災害時の備蓄品が準備してあるのは安心だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染状況をみながら、事業所の訓練に地域の人や運営推進委員の方に参加してもらえよう声かけをする。 ・年度当初に非常災害計画をお知らせする。

